

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		年2回の家族へのアンケートが行えていない	家族の意見をすいあげて、利用者や家族の希望に合うホームを目指したい	アンケートを返信して頂くのみでなく、遠方の家族や面会が少ない家族等にも意見、要望など聞けるように、電話での聞き取りアンケートを行う	6ヶ月
2		災害についての地域の方の協力体制が文章化されておらず、口頭のみのお願いになっている	地域の方に協力委員を作る	ホームの行事にも参加して頂いたり、地域の行事にも積極的に出かけ、地域の方との交流の場を多く持つ(地元高校生ボランティアとの交流等も)	12ヶ月
3		基礎的な研修に参加できていない	常に意識付けできるようにしたい	研修会だけでなく、身体拘束、プライバシー、権利擁護等基礎的な勉強会も行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。